【1】 日刊（除月曜） 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 昭和26年7月16日 運輸省特別認可 承扱第684号

磐城日日

昭和27年（1952）8月20日（水曜日） 第109號

参加人員五一六二名

第五回縣總合体育大會

各地區の準備全く成る

平市を主軸に一市五町一村下に繰り展げる豪華な肉体の祭典第五回縣總合体育大會は、競技種目二十四、參加選手五千百六十二名が晴れの國体出場選手權獲得を兼ねて來る二十三日六地区會場二十四競技場で一齊に戰いの幕を明け三日に亙る熱戰が續けられるが、これに先立ち二十二日午前九時から平競輪場において、大会役員、關係各町村代表等が出席全參加選手の入場式が行われた上盛大な開会式が催される

競技場の大分と參加人員の過半を占める平市では各会場への道標設置、競技場の清掃整備に係員が最後の仕上げに忙殺され大会準備の完璧を期しているが、その他の五町村地區競技場もいまや諸準備完了晴れの大會を待つばかりとなつている、競技種目と競技場並に競技別參加人員は次の通り（カッコ内は出場人員）

陸上…平競輪場（一、一〇〇）
軟庭…市營コート（三三二）
硬庭…磐女高庭（二〇）
籠球…平二中、三中（四五〇）
蹴球…植田小（三〇〇）
ハンドボール…市營球場（一〇〇）
ラグビー…平工、磐高（四〇〇）
体操…磐女高（二〇〇）
ボクシング…湯本一中（五〇）
バトミントン…磐女（一五〇）
射撃…平市外南白土（三七）
ホッケー湯本一小（五五）
フエッシング…湯本一小（一〇）
バレー…四倉中（七九〇）
弓道…湯本一中（七五）
相撲…内郷山神社（六二）
ソフトボール…小名浜一小、中（一八〇）
柔道…平武德殿（七〇）
自轉車…平競輪場（二八）
重量擧…平公会堂（四四）
野球…湯本漁員（二二五）
野球…好間古河（二二五）
卓球…平一中、小（二五〇）
撓競技…小名浜一小（——）
藝術競技平公会堂（——）

七月の出入船舶

扱貨物は四千噸

小名浜港に於ける七月中の出入船舶並取扱貨物は次の通りである（小名浜港務所、東北海運局小名浜支局關係）

▽出入船舶
汽船五隻（陸揚二隻、積込み三隻）
▽貨物屯數
揚荷コークス（八〇〇）
油類（二八〇）計一、八〇屯積荷非鉄鑛（二、〇二〇）氷（八六四）計二八八四屯、總計三、九六六
帆船…八九隻（七、一六二）
漁船…四、四四六隻（七五、一六六）
▽取扱貨物總計は三二六九屯であり三二六九屯の減となり月毎に減少の一途を辿つている

右統計は海運業者に依つて取扱われたものである又小名浜港に入港した汽船、帆船、漁船の總計は次の通りである（避難船を含む）

汽船…二八隻（一〇、二五七）
帆船…八九隻（七、一六二）
漁船…四、四四六隻（七五、一六六）

尚五月の取扱貨物總計は七二九五屯であり三二六九屯の減となり月毎に減

法律相談所開設（泉）

泉村公民館では法政大学法律相談部員＝大学院學生＝を招聘して來る二十七、二十八日の兩日午前九時より午後五時まで公民館に於いて無料法律相談所を開設して民事、刑事その他法律全般に亘つて相談に應ずるなおこの法政大學法律相談部は昭和二十五年より開始され第一回は大阪、翌二十六年には京都、松山、本年は既に金澤、北海道旭川に於いて開設してきたもので相當の成果を收めている

仙台公益委一行

小名濱視察に來町

仙台公益事業委員会森橋公益事業部長（元電力部長）等一行五名は來る二十二日午前九時三十分臨港着で小名浜町に來町、將來工業都市としての諸施設及日平線開通後に於ける仝町の電力事情などを調査する

尚今回の視察については小名浜町として工場誘致の見地よりも多大の期待が寄せられている

人口動態調査で表彰

小名濱町等

厚生省では人口動態事務調査優良市町村を表彰することになり、本縣では二十町村（石城郡は小名浜町、勿来町、好間村）が表彰されるがその傳達式を來る二十七日平市公会堂に於いて厚生省大臣官房統計調査部長が來縣して行う事になつている

小学校だより

小名濱町第一小學校では兼ねて綠蔭學校、見学、運動会など各町區別の子供会を中心にPTAと協力夏休み中の兒童の不良化防止と校外指導に當り父兄間では大變喜ばれておつたがさらに十七、十八の兩日に亘つて映画觀賞会を催し縣ライブ・ラリーのフイルムに依る「人と寄生虫」「エセックスの舟大工」などの教育映畫、衛生映畫を上映傳染病になやむ昨今兒童及父兄の覺醒を促すうながした、十七日は午後八時より水産学校裏で十八日は午前九時より公民館で兒童や父兄など五十名參集のもとに上映され終つて仝町厚生課の衛生係や保健所の圓通支所長さんなどに依る傳染病に關するお話しがあつて盛会裡に終つた

海運支局で作文募集

東北海運局では第十二回海の記念日を契機として將來の日本を背負う少年に海事思想普及の一環として海事を主眼とした作文を左記要項により募集している

題名——海（船舶、航海燈台）に關するもの
用紙——四〇〇字詰二枚以内、賞格は海運局及支局、出張所の所在地の中學校で、優秀作品一部を東北海運局及各支局、出張所に送る、締切は九月十五日で發表は十月上旬の予定
尚入賞は一等＝一、二等＝二、三等＝三となつており、入賞作品は新聞海事機關紙及其の他により發表する各中學校では奮つて應募される樣海運局小名浜支局では望んでいる

木崎女史の講演

臨海夏期大学

臨海夏期大学（校長藤二雄氏）講座の一環として特に婦人のために開かれる講演と手藝とファッション・ショウは十九日午後三時から平市公會堂に開催、婦人洋裝の最高權威東京レデイス洋裁學校長木崎都代子女史が得意の手藝と講演に御婦人連を喜ばせ、即製の新新な衣裳で、色彩と身長の關係、肥えた人を細く見せるデザインの方法など説明しながらのファッション・ショウに人氣を拍した

小名高体育館の入札

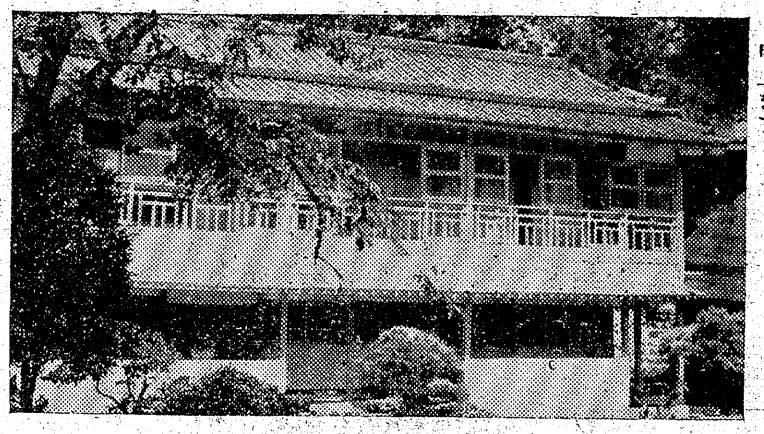
小名浜町經濟委員会（委員長比佐政種氏）では二十二日午前九時より公民館で古港六号線道路擴張工事に就いて關係者を召集して委員會を開く、尚仝日午後二時よりは縣立小名浜高等学校体育館建築工事の入札を行う

魚菜市況 19

【小名浜中央青果市場】
鶏卵九～一一、八〇茄子七～一四胡瓜三～四〇西瓜一六～四〇とまと三〇～一六〇大根一〇～四五丸大根六〇南瓜一〇～三〇刀まめ三〇～一六〇瓜一〇～二〇馬鈴薯二九～四〇牛蒡二七～四〇玉葱一〇〇～一〇五人参九〇～一三〇里芋一四五～一八〇サツマ一〇七～一一〇生姜一七〇

【小名浜魚市場】
めじ三〇〇そげ四六〇

ハーマと美顔は…
小名浜 本田美容室



白鳥元湯
喜樂屋
電話湯本二二七
▲サービスカーで湯本より十五分です

暑中御伺申上げます
此度壯麗なる二階建新館落成いたしました
平素の御愛顧に感謝しこゝに御披露申上ます

暑中御見舞申上げます
暑い時候には特に良質の当社吟醸の調味料を御使用下さい
味噌醤油醸造販賣
株式会社 安島醸造元
取締役社長 安島峯二
勿来町關田
電話（勿來）二九番

産婦人科
レントゲン
久保田醫院
院長 久保田眞
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ
小名浜町横町（電二一）

非常ノ場合ハ命用ノ印刷物
御用ハ各種印刷物
事務用紙
チラシ・關係印刷
長瀬印刷所
小名浜町 電219

磐城日日新聞社
福島縣小名浜町浦田51
電話代表387番
振替仙台31 355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

第五回縣總合

体育大會に寄せて

①

小名濱町實行委員会事務局

今回縣總合体育大会が來る八月二十二日より四日間平市を中心として石城地區に華々しく開催される事になり、小名浜としても初めての大会であるだけに各方面から多大の反響を呼び非常に歡喜と希望を以て期待されております

新聞に依ると縣下各地から約五千三百名の多數にのぼる選手が參加するとかの報道であるから、選手が眞夏の炎天下に文字通りの火花を散らし、技を競う一大スポーツ繪巻が今次の縣總合体育大会もこの國体の趣旨に則り、予選を兼ねて行われるため參加する選手の意氣込みも又一層熾烈なものがありますスポーツの使命は唯單に健全な身体と健全な精神とを育成するばかりではない、今回のオリンピック大會に於いて現実の冷たい戰爭を超越して、各國選手が勝つても敗れてもお互に手をとり合つてその功を讃える美しい友好の狀景は、スポーツの持つヒューマニズムの表れであり又スポーツが平和への良き使節であることを物語つている、然してどのスポーツの持つヒューマニズムの精神はオリンピックのみに限られず、我々の家庭にしても学校に、職場に於いても個々の主義主張も、境遇も、年令の相違も超越した明朗な雰圍氣を醸成して文化的民主的國民生活を確立するものでありますが、即ちオリンピックの聖火はアテネで点じられるのであるが我々の火は我々個人の心の中で愛情に依り火を起し社会へ向つて出發するのであり、隣人愛は隣國への愛情と理解から國際愛へと發展して行くのであります

第五回福島縣總合体育大会榮光あれと祈りつゝ今回小名浜町に於いて行われるソフトボールについて少しく述べてみようソフトボールの現在までその功を讃える美しい友好の狀景は、スポーツの發展して來た歴史については非常に面白い話があります、どのスポーツに限らず此の世で始められたことの最初には、普通に考へてはつまらないと思われることが、ある人の感覺に觸れ把まれ今日隆盛を極めている組織立つたスポーツになつているわけでありますが、このソフトボールもその樣に野球型の球技として發達し改良を加えられて來たものであります

【2】　昭和25年10月6日 第三種郵便物認可　　新聞定価一カ月60円 一部賣3円（月曜休刊）　　磐城日日　　昭和27年（1952）8月20日（水曜日）　　【第609号】

水素に汚職の新事實？
會社、勞組で乘出す
職場の明朗化徹底に

日本水素小名浜工場倉庫課に起つた八十万円詐欺横領事件は千葉の單獨犯行であり、これに關しては共犯事実なしとして一應ケリがついたようであるが、最近またまた全工場には汚職の新事實が明るみにさらけ出されようとしている

それは昭和二十三年ころの会計課の不正（当時の課長は現在東京本社に在職）賣店にからむもの、昭和二十六年の貴重品（特に品名を匿す時價二百萬円相当）紛失事件などであり何れも闇から闇へと葬られていたものである、去る七月行われた經營協議会の席上、職場の明朗化を期するため事件の徹底的調査について労組側より提議されたため会社側としてもその儘に捨て置く譯にも行かず事態拾收に愼重な態度を持ち、会社並に労組より各々五名の代表を選出して合同調査委員会を設け、不正事実の摘發調査に乘り出したものであり、その調査結果によつては今日まで燻つていた幾つかの不正事件が表面化されんとしており、合同調査委員会は「火のないところに煙は立たず、煙の立つところ関係あり」として事件糺明に当つている

湯本觀音まつり
假裝の入賞者決る

湯本町の觀音まつり盆踊り懸賞假裝コンクールは今年も盛大に行われたが講和發効後とあつて如何にも獨立日本を表徴する復古調の仮裝が多く、辨慶、角兵衛獅子などが美しく飾りつけられたヤグラの下で、のど自慢の盆唄にあわせて踊りまくつた、仮裝入賞者は次の通り

一等…「觀音さま」橋本弼一（龍が澤）
二等…「辨慶と牛若丸」小山守榮（内郷）
三等…「彦左衛門と一心太助」菅野政夫外一名（内郷）
四等…「角兵衛獅子」志賀洪基（東田）
五等…「タヌキ」照井市太郎（青葉）
六等…「マトイ持ち」遊佐一造（磐崎）

童話
梵天國　⑬

佐藤春美
高萩精玄

中納言の吹く世にも稀なる笛の音を、姫君はどうして忘れているでしょうか。姫君はこの笛の音にききほれながら「一体中納言はどのようにしてこと迄おいでになられたのでしょう。とあまりの嬉しさに走り出してその手を取つておはなしたいと千度も万度もお思いなさいましたがもしそんなことをなさつたら、どのようになるかとお思いになるとそれもお出来かねでじつと辛棒してお聞きになつていました。

じんつう女がいいますには

「この修行者が参つてからというものは后の御機嫌は大変よくなつた。」

といつて腹を立てましたその中で、しやこん女が申しますには、

「そのようなこともありましようよ。日本の國では、みな笛を吹き身分の低い人達までも音樂の道をたしなんでおりますもの。それに梵天王の國の池のほとりに遊ぶおしどりや、かりようびん、くじゃく、おおむという鳥は皆音樂の音色のまねをするということですもの。今この笛をおきゝになつて、どれほど故郷の父君のことが戀しく思われることでしよう。」

と云つて、丁度風の吹くように、らせつ國を出てけいしん國へお立になりました。そのあとで姫君のおつしやるには、

「后には修行者に笛を吹かせて慰さめて上げなさい。」

といい更に

「五十日たつと必ず歸つて来ます。」

といつて

「女官達よ、后の御機嫌をとつておりなさいもしそうしない者があつたら八裂にしてしまうぞ。」

と云つて、丁度風の吹くように、らせつ國を出てけいしん國へお立になりました。そのあとで姫君のおつしやるには、

「后には修行者に笛を吹かせて慰さめて上げなさい。」

中納言は御庭の中の白州で夜もすがら笛を吹いておいでになりました

この羅刹國のお隣りのけいしん國の王樣はりゆうき王と申しますが、はくもん王へお使をおよこしになりました。それではくもん王は

「承知いたしました。」

といつて一千人の兵隊が乘つて一日に三千里はしる車にのり

「后には修行者に笛を吹かせて慰さめて上げなさい。」

と申しましたので、皆のものも「成程」とうなずきました。

梵天王の國の池のほとりに遊ぶおしどりや、かりようびん、くじゃく、おおむという鳥は皆音樂の音色のまねをするということですもの。今この笛をおきゝになつて、どれほど故郷の父君のことが戀しく思われることでしよう。」

と云つて、丁度風の吹くように、らせつ國を出てけいしん國へお立になりました。そのあとで姫君のおつしやるには、

「后には修行者に笛を吹かせて慰さめて上げなさい。」

と申しましたので、皆のものも「成程」とうなずきました。

しよう。私のお母さんの供養のため、七日の間笛を吹いていただきたいと思います。皆も心を一つにしておきなさい。」

と仰せられたので、一同は

「承知いたしました」

と申しました。

そして七日の間酒を勧めましたので、女官達はすつかり酔つてしまいました。

※　※

水素勞組の役員改選
選管委は現役員を推薦

日本水素小名浜工場勞組では定期役員改選を控え去る十六日選擧管理委員会（委員長飯出宗秋氏）を開き去月行われた中央委員会に於いて決定した現執行部を信任の形で改選を行うことに決定し直ちに立候補の詮衡を行つた結果、三役に

組合長＝杉山美佐雄（現）
副組合長＝金子武四（現教宣部長）
書記長＝坂倉裕（現書記長）

執行委員（定員七名）

矢田梅雄（瓦斯）川崎康二（東京）菅原秀夫（勞務）小玉昭三（硫酸）石井源市（合成）水下正光（營繕）戸村喜久治（倉庫）

青年婦人部三役

部長＝小玉昭三（硫酸）
副部長＝高橋千代司（合成）岸山富美子（庶務）

書記長＝加藤清夫（肥料）

の諸氏に決定、投票期日は十九日より二十一日の正午まで（毎日午前六時三十分より午后四時三十分まで）全組合會議室で行われているが、信任投票を前提とした選擧であり特別の事態が発生しない限り選擧管理委員會推薦通り決定するものとみられている

土地附新築家屋分讓

◎土地二十三坪　家屋九坪（六疊、四疊半、玄関、炊事場付）
◎土地二十八坪　家屋九坪（六疊、四疊半、玄關、炊事場付）

姓名在社

徵稅令狀改正の打合會

石城地方事務所鈴木主事

会所五代徵稅務課長は十八日来町、午前十時より小名浜町公民館に於いて全町佐藤稅務課長、郵便局係員らと打合せ会を開いた、

これは縣條令改正により現在使用しているキツプ式縣稅徵稅令書をハガキ式に改正するもので、納稅者がハガキを郵便局の窓口か縣指定銀行（東邦銀行）に持參新らたに徵稅令書に記入して納入するものである

磐農高の同窓會
同窓會館建設決る

植田町縣立磐城農業高等学校同窓会は十七日午前十時より全校顧問關内正一、客員松井政吉の両代議士臨席のもとに開催、二十六年度会計報告後次の議案について協議した結果次の通り決定した

①年一回農業教育大學設置の件
②地域青年の季節講座（母校及び地方公民館に開催方要請）
③農業教育の特殊性に鑑み母校に研究生設置の件
④実行委員選出の件（役員會）
⑤母校創立十周年記念行事の件
⑥同窓会館建設促進について

建設期成同盟會を結成委員長、各委員、方部委員を選任

運動方針
建設予算＝六十五萬円
坪數＝二十坪
設計＝会員より募集

⑦昭和二十七年度予算審議

續いて役員改選を行つた

同窓會長＝赤津一
全副會長＝黒田芳夫
仝　＝山際初子

スリの横行頻々
手をやく平公安室

常磐線の頻發するスリ禍に鐵道公安官で手が廻らず、沿線主要警察署では警官が應援に乘り出す騒ぎであるが、一兩日中の主な被害者は七件にのぼり

▼下り二二五列車で泉村の自轉車業高木弘（一九）さんが湯本驛附近で四千百円ズボンからスラれ
▼植田町印刷業都甲弘（三四）さんは平驛で一万円
▼下り四三六列車で阿見町会社員が九千二百入財布を
▼平市新川町會社員田代周好（七六）さんは泉驛で七千三百圓
▼その他學生の定期券をすられた者二

という状態でこのところ一般乘客も注意が喚起されている

關関西大學と親善野球

常磐炭礦チームは本二十日午後四時より湯本町淺貝球場に関西大學チームを迎え親善野球を行う

天氣豫報 20

【本日】南西の風稍強く始めは曇りがちで俄雨の降るところもありますが次第に回復に向い蒸暑くなつて來ます

【海上】南のち南西の風が稍強く風波が高くなりますから各船舶は充分注意を要します

―鄉土の新聞―　磐城日日

肖像畫

古人を現実にし
現人を永遠にする

生前の面影は是非肖像畫に

菊水畫房
平市五丁目

八月の寶くじ

1等前后賞あわせて200万円（1まい30圓）

じう人十色のくじの夢
くる日来る日を樂しみに
らじおのニュースに耳すませ
かたづをのんでとるメモに
たれかニツコリのぞきこむ

【抽せん八月三十一日】

日本勸業銀行平支店

パチンコ機

W10.オール15.20.

◎御希望に依り釘割り製作相談致します
◎品質絶對保證
◎開店指導、御相談に應じます
◎是非御利用下さい

東北代理店新設
販賣大サービス

太陽産業株式會社
高級遊技機製造販賣
代表者　長谷川　薫
東北代理店　石城郡湯本町天王崎二
電話二二〇番

毎月十五日体温計無料検査致します

關内藥局
平市四丁目電話四〇番